



住みやすい町を目指して...②3

「おもてなし」の心で接客

寄自然休養村養魚組合 組合長 渋谷 薫 (大寺宮地在住)

私たちの寄自然休養村養魚組合を町の方々は、ご存知でしょうか。通称「寄マス釣り場」と呼ばれています。当地域の活性化の一環として、寄の素晴らしさ、美しさを体験していただくために、昭和51年1月に設立いたしました。

間もなく設立40周年を迎えようとしており、現在は、組合員41名で運営しています。組合の事業は、中津川での渓流釣り、子供たちに大人気のつり堀、小川でのマスのつかみ取り、河川敷でのバーベキュー等を展開し、また、浅瀬での川遊びも大変楽しんでいただいております。

県内外への各種イベントにも積極的に参加し、町のPR活動をしています。主な参加イベントは、町内では、1月中旬より始まる「寄ロウバイまつり」には、甘い香りに誘われ大勢の方が来客しています。2月中旬より始まる「まつだ桜まつり」、寄地区最大のイベント「若葉まつり」、松田町の夏の一大行事「まつだ観光まつり」、秋の「まつだ産業まつり」等に、つり堀、川魚のイロリ塩焼き等を出店し

ております。

近隣では、9月の「秦野たばこ祭」、中井町の「美・緑なかいフェスティバル」や農協の各支店祭り等に参加しております。

県外では、東京の「みなと区民まつり」、松田町の姉妹都市の千葉県横芝光町の「産業まつり」にも参加して、組合や松田町を積極的にPRしています。

しかし、残念ながら近年は、レジャーの多様化により年々来客数が減少しているのが現状です。昨年度より、町や関係機関と協力し「寄特産サクラマスの燻製」を販売しております。サクラマスは、刺身や塩焼きにしてもおいしいと好評です。ぜひ、皆さんも一度食べてみてください。



10/4 中津川で開催された清流釣り大会

まだ松田町寄を県内外でも知らない方々が多数おられると思いますが、ぜひ、私たちの故郷「緑と清流の地 寄」においでくださるようお願いいたします。

最後に、私たち寄自然休養村養魚組合員一同、心より「おもてなし」の精神をもって、皆さまのご来場をお待ちしています。

※「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体が、このコーナーに掲載を希望される場合は下段までご連絡ください。

皆さんの傍聴をお待ちしています! 第4回定例会は12月2日(水)

集 あとがき



この9月には、合併後16回目の町議会議員選挙も行われ、議会広報委員会は議会広報広聴常任委員会となりました。今後は、各団体との意見交換会等を積極的に行ってまいります。

また、開かれた松田町議会のスタートとして「議長選挙」は、議会全員協議会で公開の席上、立候補制とし、所信表明や質疑を受け、その後、全員の投票で選出しました。

この議会だよりは、昭和41年に第1号を発行してから半世紀がたち、記念すべき200号となりました。今後よろしく願います。(利根川)

- | | | | | | | |
|----|----|-----|----|------|-----|----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 議長 |
| 石内 | 中野 | 南雲 | 井上 | 田代 | 利根川 | 茂 |
| 浩 | 博 | まさ子 | 栄一 | 実 | 川 | |

今年、旧松田町と寄村が合併して、60周年を迎え、